

報道関係各位

2020年10月2日
第一園芸株式会社

フォーシーズンズホテル東京大手町 地上 200mの空中庭園を第一園芸が作庭

～ラグジュアリーホテルにふさわしい品格と特別感を演出～

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：伊藤昇、三井不動産グループ）は、2020年9月に東京・大手町1丁目に誕生した複合施設 OTEMACHI ONE に開業したフォーシーズンズホテル東京大手町の39階ルーフトップテラスを作庭しました。



新旧のコントラストが鮮やかで活気に満ちた東京の中心部に誕生したフォーシーズンズホテル東京大手町は、次世代のラグジュアリーライフスタイルをお届けするホテルです。第一園芸が担当した39階のルーフトップテラスには、地上200mという高層にも耐えられる植物を選定し、ラグジュアリーホテルの2つのレストランに面した庭にふさわしく、フォーマルな整形形式庭園をイメージしました。

■イタリアンレストラン「PIGNETO」

心地よい水音を奏でる水盤を中心に多行松（タギョウショウ）をシンメトリーに配してレストランの品格を物語ります。



《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》 第一園芸株式会社 ブランド推進部 谷中
Tel : 03-6404-1501 / Mail : info_pr@daiichi-engei.co.jp

■フレンチレストラン「est」

オリーブと花を中心としたコンテナと、その足元に敷き詰められたタイム、周囲にはローズマリーが植えられて、さながら南フランス。風がそよぐと感じる爽やかな香りも魅力です。いずれもゲストに特別な寛ぎのひとときを過ごしていただくための演出です。



■プランツパーテーション

2つの庭の間につくられた境界線の役割を担うプランツパーテーション。可憐な花たちが、さりげなくおもてなしの役も果たしています。



■フラワーテーブル

気候のよい時には、季節の花々とその向こうに広がる地上200mからの都心の風景を眺めながら食事ができるフラワーテーブル。これも、空中庭園のスペシャルなおもてなしに一役買っています。



皇居をはじめ東京のパノラマビューを一望するルーフトップテラスで青々とした植物、色鮮やかな花々とスペシャルで和やかなひとときをお過ごしください。

■フォーシーズンズホテル東京大手町

住所：〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-2-1

WEB：<https://www.fourseasons.com/jp/otemachi/>

■フォーシーズンズホテル東京大手町ダイニングフロアについて

WEB：<https://www.fourseasons.com/jp/otemachi/dining/>

■第一園芸株式会社 概要

所在地：東京都品川区勝島 1 丁目 5 番 21 号 三井物産グローバルロジスティクス勝島 20 号館

代表者：代表取締役社長 伊藤昇

創業：1898 年（設立 1951 年）

資本金：4 億 8 千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

URL：<https://www.daiichi-engei.jp/>

■三井不動産グループの SDGs への貢献について

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境 (E)・社会 (S)・ガバナンス (G) を意識した事業推進、つまり ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。

※なお、本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）の目標 11「住み続けられるまちづくりを」に貢献しています

